

狛江市環境基本計画の改定及び進捗状況調査に向けた市民アンケート 実施報告書

1. 調査名

狛江市環境基本計画の改定及び進捗状況調査に向けた市民アンケート

2. 目的

本アンケートは、以下の状況等を把握することを目的とする。

- ・狛江市環境基本計画で設定した指標のうち、市民意識に関する指標の現状値
- ・狛江市環境基本計画の「基本目標2 地球温暖化対策分野」の改定に伴い、脱炭素に関する市民意識・行動の状況
- ・その他環境保全施策を進めるにあたり参考となる情報

3. 対象

住民基本台帳から無作為抽出した16歳以上の市民1,000人

4. 調査方法

調査票の郵送、回収または、WEBによる回答

5. 実施時期

令和5年7月14日～令和5年7月26日（13日間）

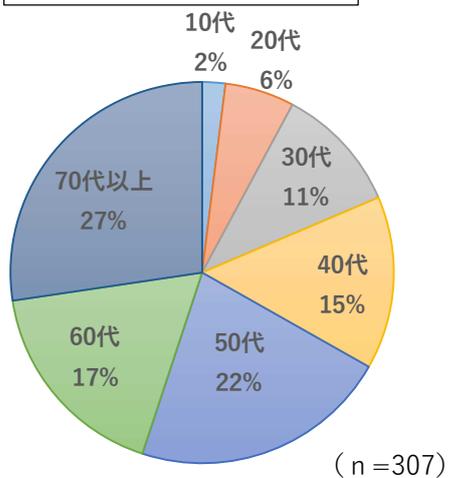
6. 調査内容

- ・回答者の属性（年齢・居住者人数・住宅状況・住宅の築年数・居住地域）
- ・狛江市ゼロカーボンシティ宣言の認知について
- ・自宅への太陽光発電設備等の設置状況及び設置しない場合の理由について
- ・再エネプランの契約状況及び契約していない場合の理由について
- ・再エネキャンペーンの認知について
- ・近隣公園の利用頻度について
- ・「生物多様性」の認知について
- ・環境保全に向けた積極的行動の認識について
- ・日常生活における省エネ意識について
- ・こまeco通信の認知について
- ・こまeco通信で取り上げてほしい記事について
- ・市からの情報提供を受けやすいツールについて

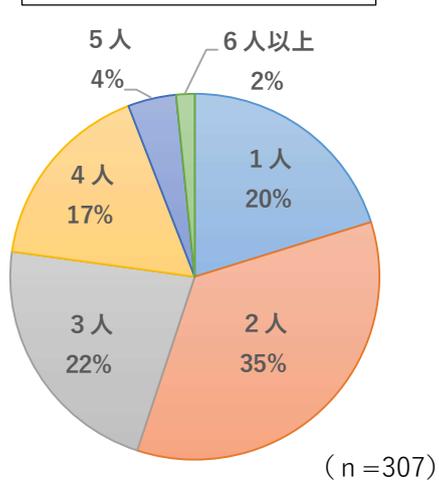
7. 回答数 307件（回答率 30.9%（返戻分除く））

質問1 あなたについて教えてください。

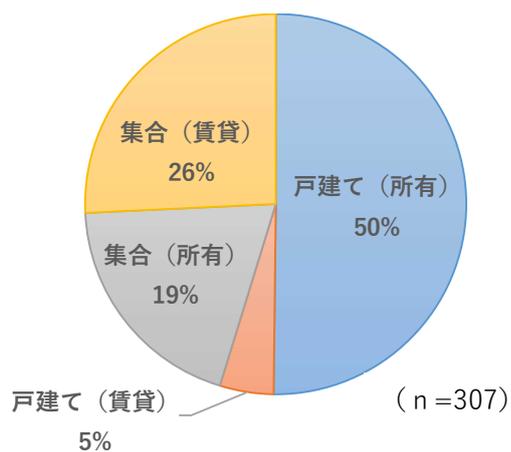
年 齢



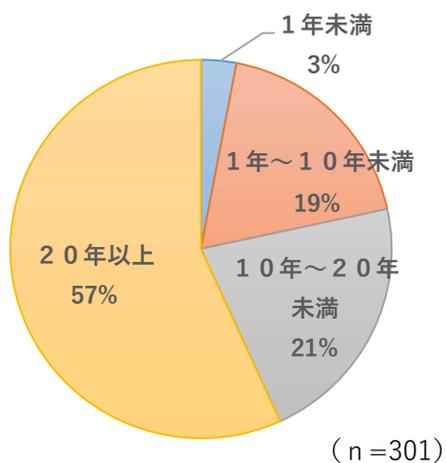
居住者人数



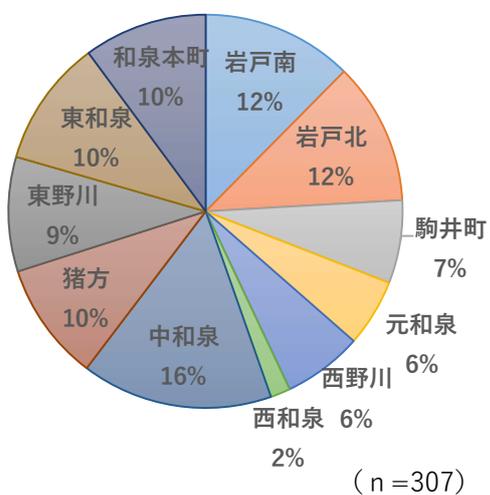
住宅状況



住宅の築年数



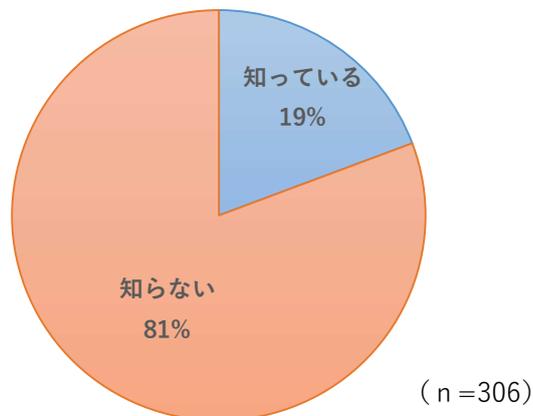
居住地域



質問2 令和3年4月に粕江市がゼロカーボンシティ宣言をしたことを知っていますか。

1) 知っている

2) 知らない



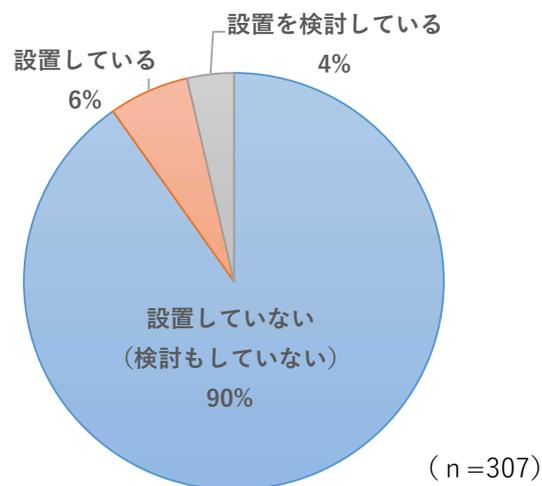
・約8割の市民が「粕江市ゼロカーボンシティ宣言」を知らない。

質問3 太陽光発電設備など再生可能エネルギー発電設備を自宅に設置していますか。

1) 設置している

2) 設置を検討している

3) 設置していない（検討もしていない）

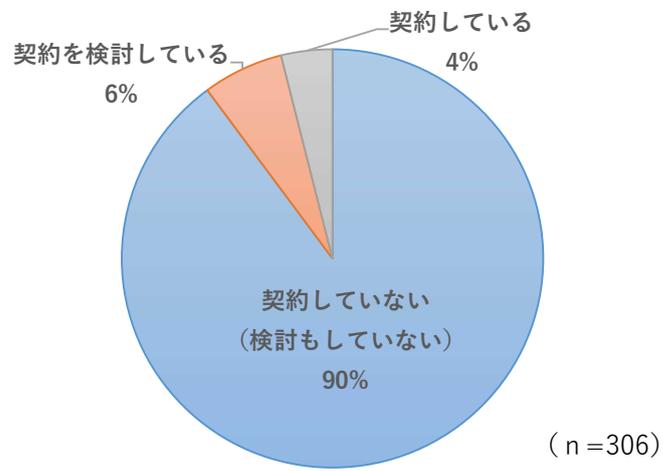


・約9割の市民が太陽光発電設備などの再生可能エネルギー発電設備の設置を検討していない。

- ・維持費が高い、メンテナンスができない、交換費用が高い、発電量が安定しない、強風に煽られた時に近隣住民に迷惑をかける、マンションの規約的に許可は下りそうにない、国内メーカーのパネルでないと不安、中国産パネルは人権を無視した強制労働によって成り立っていると聞いたことがあるので加担したくない
- ・景観、維持管理、雨漏り
- ・減価償却が生きているうちにできません。売電価格が高かった頃だけの幻想だと思っています。電気代が年間で数万安く済んでも、初期費用を取り返すには10年～15年では足りません。まして後期高齢者になった頃に設備そのものが壊れてしまったら、老後不安を煽られますので検討もしません。近隣の変電機かエコキュートの低周波が夜中中続くので不眠になりました。ご近所にはお互い様お世話になっているのでクレームは言いません。防音ウレタンを購入し寝室に貼って自己防衛しました。設置する家は必ず変電室防音室を自宅内部に設けるという決まりを作って欲しいです。まさか背面にこそ【低周波騒音】があるとは気づかないでしょう。
- ・今年5月に移転してきたばかりで、検討の余裕がない
- ・費用もないし、高齢なので
- ・団地で個人ではできない
- ・家を建てる時に検討したが、元が取れないのでやめた！！
- ・賃貸のためどのように設置したらよいか不明（設置したいが）
- ・設置費用と経年劣化による費用で採算が悪い。
- ・管理組合で検討していない
- ・現状「必要なモノ」ではないし、多分マンションだから設置できないと思われる。
- ・知らなかった。
- ・発電設備を廃棄する時のことを考えると環境破壊につながる為
- ・その機会に屋根の修繕が必要になったり、古い家故に大事になる。又、思ったほどいざというときに
- ・電気を使える訳ではない。（エアコンも使えない）
- ・太陽光発電反対！武田邦彦さんの話を聞いたら！
- ・屋上の為設定できない。
- ・あとづけだとうる水の危険性がある。
- ・ひょう等のものが降ったら発電設がこわれると聞いた
- ・太陽光発電自体が環境に良いかどうか疑問があるため。発電機材を材料や耐用年数、機材の廃棄物問題など。
- ・都営住宅なので個人の判断ではつけられない
- ・投資として、期待値が低い。
- ・費用対効果にあまり魅力を感じない点、製造・廃棄のプロセスを考えると環境に良いとも考えられないため
- ・集合住宅のため理事会に委任している
- ・賃貸でどのくらいこの住居に住むかわからないから。
- ・賃貸なので大家さん次第
- ・築年数がだいぶ経っているから

質問5 ご家庭などで使用する電気の契約を、事業者が提供する「再生可能エネルギー電気プラン（再エネプラン）」に切り替えることで、太陽光発電設備などを設置することなく、二酸化炭素排出量が少ない電気を使うことができます。再エネプランを契約していますか。

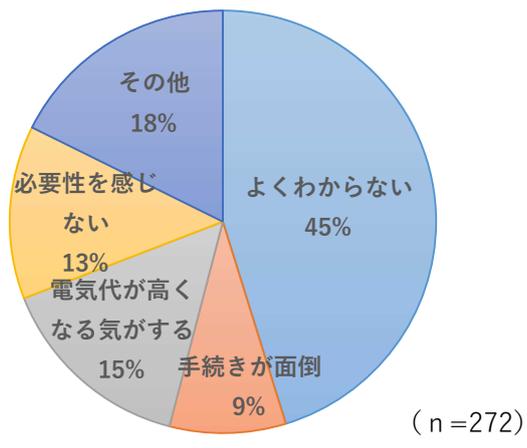
- 1) 契約している 2) 契約を検討している 3) 契約していない（検討もしていない）



・約9割の市民が再エネプランの契約を検討していない。

質問6 質問5で3) 契約していない（検討もしていない）と回答した方への質問です。契約していない（検討もしていない）理由を教えてください。

- 1) 電気代が高くなる気がする 2) 手続きが面倒 3) 必要性を感じない
 4) よくわからない 5) その他（自由記入：)



・再エネプランの契約を検討していない市民の約半数が、よくわからないことを理由としている。
 ・再エネプランの契約を検討していない市民の約2割が、電気代の増を懸念している。

5) その他の内容

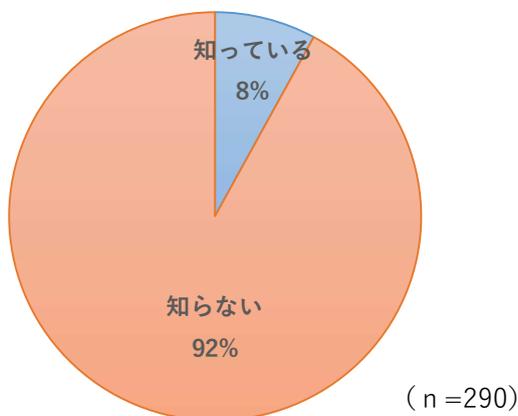
- ・集合住宅の為、個人では決定できない。
- ・選択肢として考えがなかった
- ・再エネは電力の安定供給の妨げにもなりますし、インボイス制度が導入されると各家庭から買っている電力会社はその消費税額を負担せざるを得ず、その結果電気料金が上がってしまうから
- ・使用量が少ないため、メリットがない
- ・初めて聞いた
- ・エネルギー問題は国策です。地熱、風力、太陽光、水力発電で100%賄えます。蓄電池を大量に整備して国立公園内での地熱発電1000か所、洋上風力発電等他国がうらやむような国になれるのもったいないです。
- ・今現在、他のプランが選べない電気契約をしている。戸建てに居住している為。(変更には家ごと建て替えが必要。
- ・マンションが全体でJComと契約しており、個別に契約することは難しそう。
- ・集合住宅でありマンション管理組合と所有者の決議が必要な為
- ・安定した電力供給を重視するため、不安定な再生可能エネルギーを積極的に選ぶ必要性がない。
- ・今は電気料金を下げることに興味があるがそれ以外を検討する状況にない。
- ・天候や立地によっては発電量が安定しない、発電量が安定しない場合の請求金額が不安
- ・その事業者を信用できない限り切り替えはしません。
- ・太陽光・エネファームをしている
- ・賃貸のため
- ・再生エネルギーがわかりません。
- ・大家が検討するのであれば、やぶさかでない。
- ・マンション一括受電サービスのため個人の意思ではどうにもならない
- ・電力会社が決められているため、自分で業者を選択できない
- ・再エネプランを知らない
- ・そういったプランがあることを知らなかった
- ・深夜電力利用中
- ・都営アパート
- ・知らなかった。
- ・上海電力誘致反対 参政党の話聞いたから
- ・発電設備がこわれても片付ける場所もないと聞いています。中国の少数民族が作らされていると聞いています。
- ・再エネプランを知らなかった
- ・ずっと東京ガスなので他にとは考えたことなかった
- ・安定的な供給がされるのか、電気代がどうなるのか、など詳細がわからないし、自分で調べるほどの・時間的余裕がない。
- ・引っ越したばかりなのと契約者が私でない為わからない。
- ・携帯会社の提携の契約をしている為

質問7 市では、ご家庭の電気契約を再エネプランに切り替えた方に、素敵なエコグッズをプレゼントするキャンペーンを行っています。このキャンペーン*を知っていますか？

※ 令和6年3月31日までの切替契約が対象

1) 知っている

2) 知らない



・約9割の市民が再エネ電気切り替えキャンペーンを知らない。

質問8 あなたは、お住まいの近くの公園をどのくらいの頻度で利用していますか。

1) ほぼ毎日

2) 週に2～3回程度

3) 週に1回程度

4) 月に2～3回程度

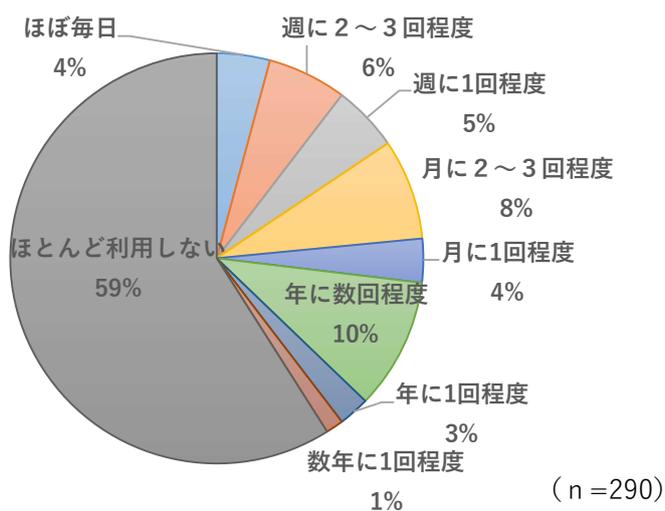
5) 月に1回程度

6) 年に数回程度

7) 年に1回程度

8) 数年に1回程度

9) ほとんど利用しない



計画当初 (2018年度)	現状 (2023年度)	目標 (2029年度)
47%	27%	60%以上

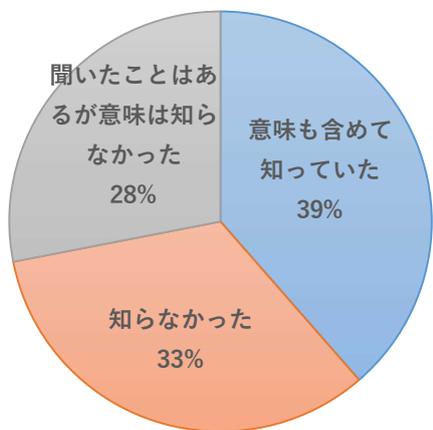
※月に1回以上公園を利用する市民の割合

・約6割の市民が、近隣の公園をほとんど利用しない。

・ほとんど利用しない市民を除き、公園の利用頻度に大きな偏りはない。

質問9 あなたは「生物多様性」という言葉を知っていましたか。

- 1) 意味も含めて知っていた 2) 聞いたことはあるが意味は知らなかった 3) 知らなかった



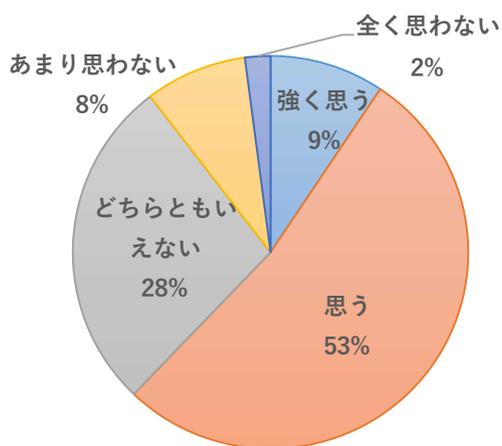
(n=285)

計画当初 (2018年度)	現状 (2023年度)	目標 (2029年度)
30.5%	39%	51%以上

- ・約4割の市民が「生物多様性」の意味を知っていた。
- ・約6割の市民が「生物多様性」の意味を知らなかった。

質問10 環境を守るために積極的に活動したいと考えますか。

- 1) 強く思う 2) 思う 3) どちらともいえない
4) あまり思わない 5) 全く思わない



(n=288)

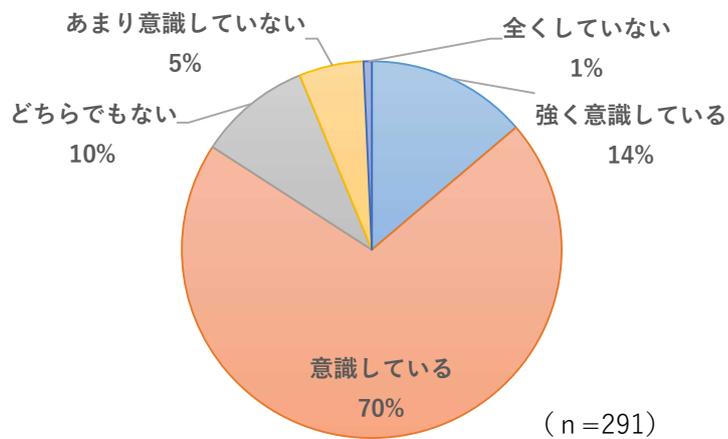
計画当初 (2018年度)	現状 (2023年度)	目標 (2029年度)
77.5%	62%	90%以上

※「強く思う」「思う」と回答した市民の合計

- ・約6割の市民が、環境を守るために積極的に活動したいと考えている。
- ・積極的に活動したいと思わない市民の割合は、約1割である。

質問 11 日常生活で節電などの省エネ行動を意識していますか。

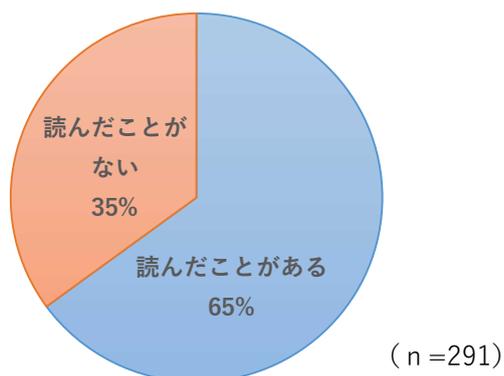
- | | | |
|---------------|------------|------------|
| 1) 強く意識している | 2) 意識している | 3) どちらでもない |
| 4) あまり意識していない | 5) 全くしていない | |



- ・約8割の市民が、省エネ行動を意識している。
- ・省エネ行動を意識していない市民の割合は、1割に満たない。

質問 12 市では、環境に関する情報をお届けするため「こま eco (エコ) 通信」(環境広報紙)を年3回発行し、全戸配布しています。読んだことがありますか。

- | | |
|-------------|--------------|
| 1) 読んだことがある | 2) 読んだことがない。 |
|-------------|--------------|



- ・約7割の市民が、こま eco 通信を読んだことがある。

質問 13 こま eco 通信で取り上げてほしい記事や感想がありましたらお書きください。(自由記述)

- ・ 今度、蓄電池を設置しました。それまで狛江市の補助金があると知らず、5万円もいただけ（しかもスピーディに！）有り難かったです。もっと、通信でもアピールすると、購入する気持ちを後押しするのでは？！「キエーロ」もおかげで、順調に使用しています。とり上げていただいたおかげです。たびたびとり上げて下さい。
- ・ 令和2年12月に引っ越してきました。年齢的な事もあり、まだ狛江の事良くわかりません。広報紙、わっこ（狛江市民活動等）は読ませていただいています。
- ・ ゴミ袋の変更（もえる、プラゴミが同じ色の袋）の後、ゴミの量はどのような変化したのか
- ・ プラゴミの再生が狛江市では、どのような流れで行われているのか。
- ・ 市や都からの助成金情報
- ・ エコにどうやってするか
- ・ PFAS について狛江市としての対応
- ・ 以前、原発停止で電力が不足したとき、コンビニ・スーパーの照明や自動販売機数を節電・減らす動きがあったが、そのような行動をおしゃれに取り入れている外国のまちなどまちづくりに活かしている事例の記事などあれば読んでみたい
- ・ 近所に大きな桜の木があってお花見は楽しめますが次の落葉のすごさに近所の人と毎日3回ずつ掃除をしています。どちらが大事でしょうか。
- ・ 多摩川沿いや空き家にゴミの不法投棄があるので、注意促進してほしい。?ゴミ出しマナーについて記事にしてほしい（例）生ごみは水切りをする/ゴミ袋の口はしっかり閉める等
- ・ 集合住宅の人間ですが、こういう話は戸建の人へ市からお話した方がよいと思う。
- ・ 特に高いとされている PFOSO 調査、ガイガーカウンターによる放射線の調査、無農薬野菜が置いてある場所などの情報が知りたいです。狛江市が好きなので力を合わせて良い町にしたいです。
- ・ ペットの管理 特にフンの管理をもっと教唆してほしい
- ・ eco の一戸当たりの具体例、全戸の場合など、市として全体をどのようにしようと考えているのか。
- ・ ごみ問題（分別など）緑地の保全など
- ・ 子供の頃、市のキャッチフレーズで「水と緑のまち狛江市」というのがあったと思う。林や畑が無くなり、宅地化が進み、危惧しております。狛江市は100%コンクリート他を目指しますか？
- ・ マンションに太陽光発電をおけるのか？その際の助成は？等々、、、。
- ・ 節約情報や、イベント情報など
- ・ トリプルガラス樹脂サッシ集合住宅にて全戸入替できるとしあわせです。1件あたりの値段、補助金の割合等、教えていただきたいです。
- ・ 太陽光発電、興味はありますが、不透明な部分が大変多いです。事業者（悪質）や、処分時に安く、環境にやさしく出来るのか等です。設計段階から処分用の規格統一等が必要だと思うのですが、、、。30年後まで見据えた設置プラン等の特集してみてください。
- ・ この様な形で発信するよりも、駅でのPR、ポスターの方が効果がある（目にすることが多い）と思います。毎日、利用する人が多く、興味をもつきっかけになるのでは…
- ・ eco=節約（守る）ではなく、産み出すものを考える。小中学校の屋上を使って発電パネルを設置し、産み出した電気で暗い夜道を明るくする。植樹を推進する（植物による光合成）。この環境??は時間

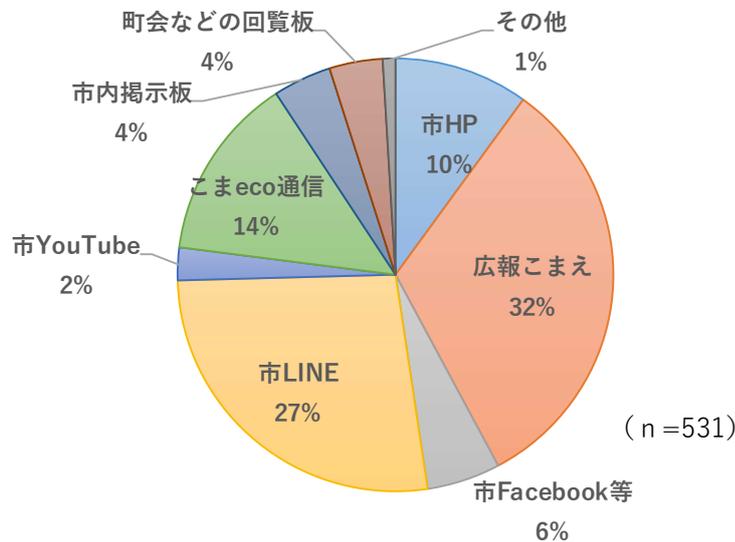
がかかる。??????????

- 手軽な太陽光電をとり入れるライトをもってます。日中ベランダで、夜使っています。まだまだ使用率は低いと思うのでだれもが日光で貯められる生活用品を教えてください。
- 今の所 別に考えていません。
- 雨水貯留槽助成の事で、どんな雨水貯留タンクが良いのかを教えてください。
- 狛江の農地が減って植栽のない家が増えていることなどについて
- 緑によるグランドカバー
- PCだとQRコードが読めません。URLも書いて欲しいです
- 蓄電池設備
- エコを謳って、余計な税金を使わないでほしい。無駄な政策をやめまず生活コストをエコにして下さい。
- ゼロカーボンシティ宣言は、調布では見ました。狛江市も、大きく掲げているのかわかりません。私は長くは狛江市に住みませんが、此処は代々と長く住まわれる方が多数だと思うので、力を入れるべき課題だと思います。
- スーパーなどの野菜からの育成
- 環境に良い家庭のできる活動の紹介。市民の環境意識向上を狙った啓蒙記事の継続的な掲載。
- 参加型のエコイベント
- リサイクルポストの幅広の設置を希望するので、それに対する嗜眠の皆さんの意見
- リユース、リサイクル関係の話題
- 川の水を綺麗にして欲しい。水と生活の距離を縮め災害対策に繋げるとか。
- 今後の電気代について。電気会社の料金比較。
- 太陽光発電以外の家庭での身近な発電などの情報。
- 家庭で出来る節電対策
- 太陽光発電はパネルの廃棄、設置場所の問題、発電量調整の問題(蓄電)等環境に配慮がない取り組みが多数あり実際問題にもなっているはずです。太陽光パネルを設置したら補助金出しますという安直な政策だけでなくだけでなくより判断材料になるような記事を書いてはどうでしょうか。また環境を守るための活動と雑な書き方をされていますが、環境に配慮した生活をしたいとは思いますが活動家のような過激な行動は最低だと思っています。ですがこのアンケートだと全て環境を守るための活動とひとくくりです。アンケートをとるのであれば自由記述ができる欄を設けたり、選択肢を細かくすることを検討していただきたいと思っています。
- 書く場所がないので、ここに書きましたが、質問ナンバーとアンケート票の内容がずれています、ちゃんと集計できますか？
- 実益、効果のあるアクション内容の紹介
- 無駄にな再エネを持ち上げるのではなく、既存の発電方式との比較などを紹介して消費者が正しい知識を持って選択できるような記事を掲載してほしい。
- ゴミのリサイクル
- 雨水の貯水やコンポストの記事が以前あったかと思いますが、家庭のできるエコ活動があればこれからも紹介して欲しいです。

- ・浮かばない
- ・環境については世代によっては興味の対象が異なる気がします。そこを踏まえて、求められる情報の発信が必要なのではないかと思います。
- ・地産地消の情報
- ・4月からゴミ袋が変わったが、以前のより素材が薄くなり破れやすくなった。プラごみとの分別をどの程度されているのかアンケートを取って欲しい。
- ・家庭菜園
- ・粕江市の環境活動や、補助金に関する記事を書けると良いと思う

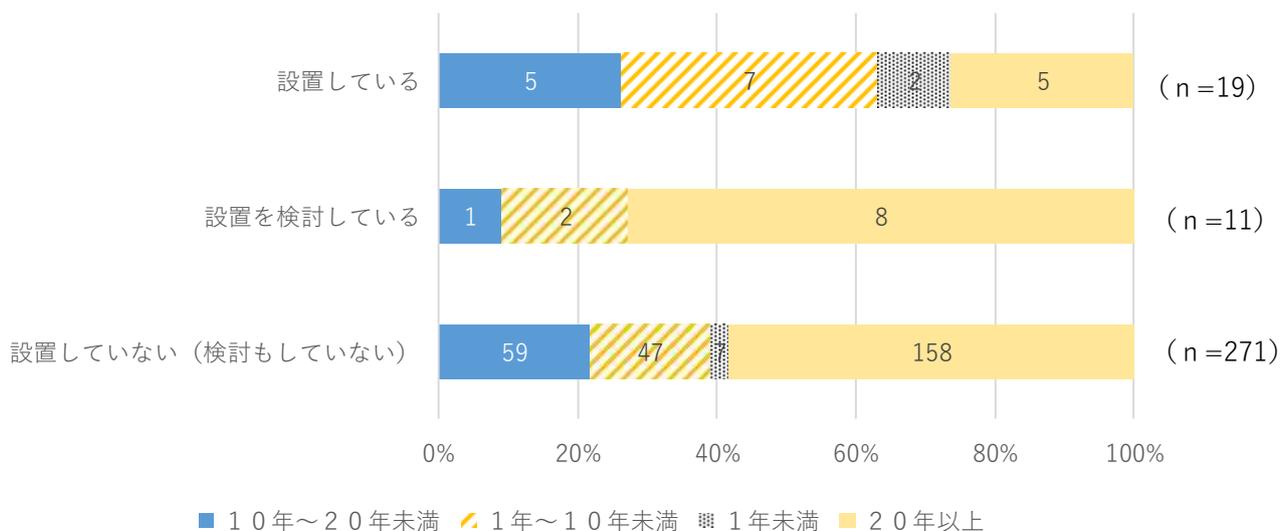
質問 14 市から環境に関する情報を受け取る場合、どのような方法だと受け取りやすいですか。（複数回答可）

1) 市 HP	2) 広報こまえ	3) 市 Facebook・Twitter・Instagram
3) 市 LINE	4) 市 YouTube	6) こま eco 通信（環境広報紙）
7) 市内掲示板	8) 町会などの回覧板	9) その他（_____）



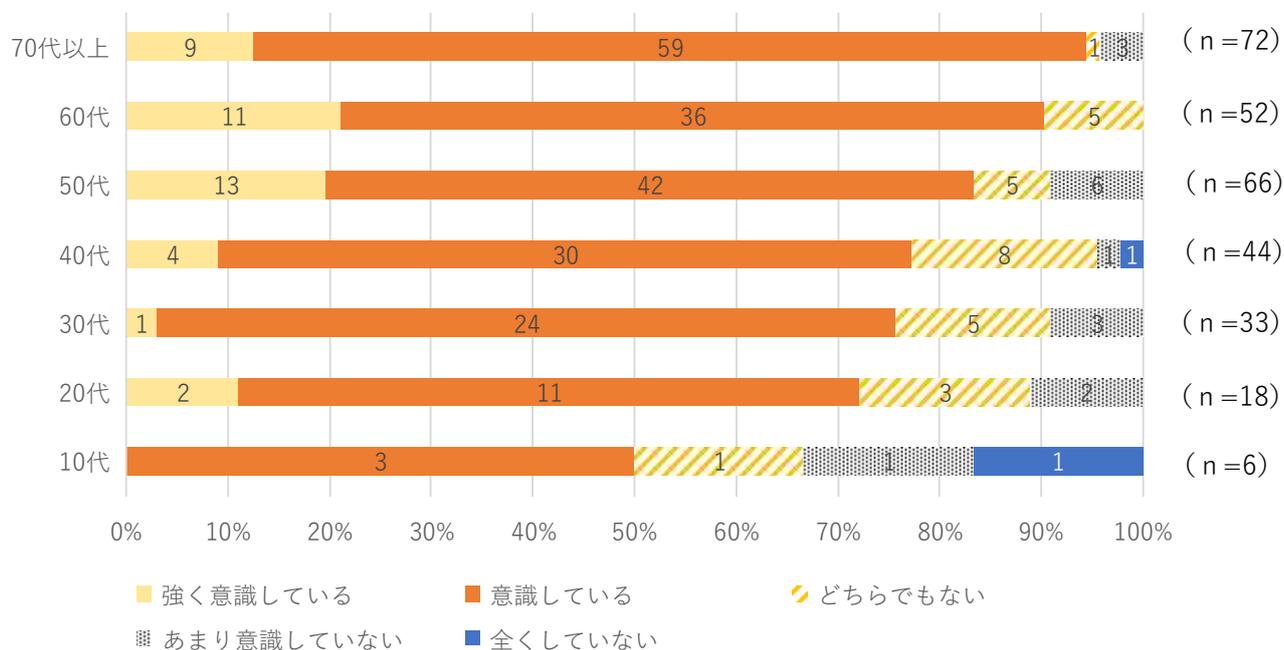
・市からの情報を受け取りやすい方法は、割合が大きいものから順に「広報こまえ」、「市LINE」、「こま eco 通信」である。

■クロス集計



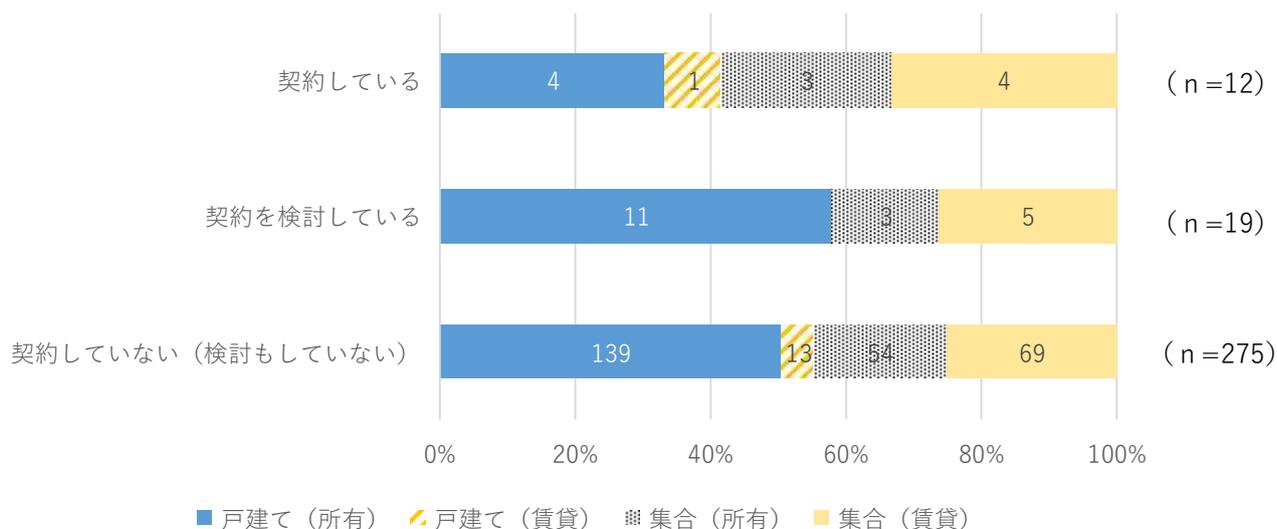
- ・太陽光発電設備を設置している住宅の築年数に大きな偏りはみられない。
- ・太陽光発電設備の設置が検討されている住宅の約8割は、築20年以上である。

②年齢×日常生活における省エネ行動



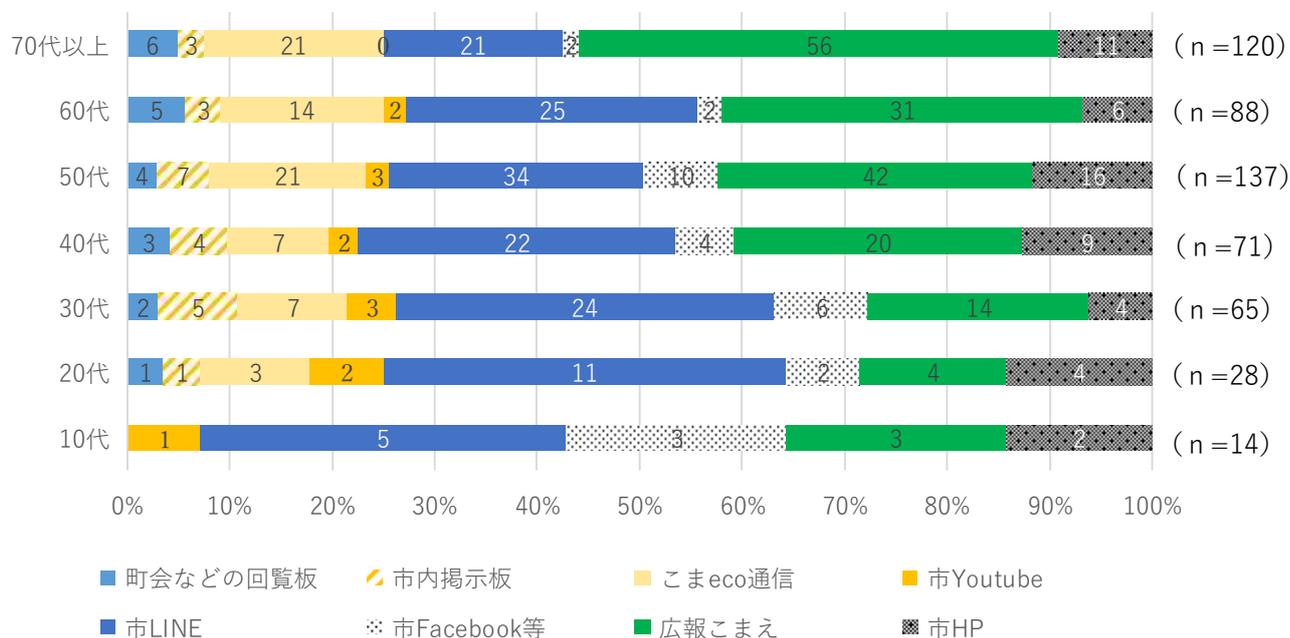
- ・年代が上がるほど、省エネ行動を意識する人の割合が高い。
- ・60代以上で省エネ行動を意識する人の割合は、9割以上である。

③住宅状況×再エネプランの契約状況



・契約している、または契約を検討している住宅の状況には、大きな偏りはみられない。
 （回答者の住宅状況の割合（戸建てが約5割、集合住宅が約5割）とほぼ同じ割合）

④年齢×市からの情報を受け取りやすい情報提供ツール（複数回答可）



- ・全ての年代で、「市LINE」「広報こまえ」が上位2位（3位と同等の場合を含む）となっている。
- ・10代～40代では「市LINE」の割合が高く、50代以上では「広報こまえ」の割合が高い。
- ・40代を除き、30代以上では上記2方法に次いで「こまeco通信」の割合が高い。
- ・10代では「広報こまえ」と「市Facebook等のSNS」の割合が同じである。